新型コロナワクチン説明書：中～高学年用

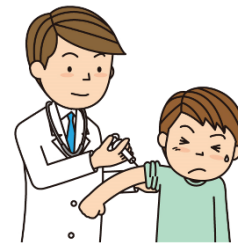
【コロナウイルスにかかるとどうなるか】

「かぜ」にかかる人がいます。「お腹」の調子が悪くなったり、
「味」や「におい」が感じにくくなったりすることもあります。
とても具合が悪くなり、こどもでも入院が必要な人もいます。

【ワクチンは何がいいの】

ワクチンを打つことで、コロナウイルスに打ち勝つための「めんえき力」が強くなります。ただしワクチンで具合が悪くなることや、打てない人もいるので打つかどうかは大人と相談して決めます。

【どうやって打つか？】

ファイザーのワクチンを「うで」の筋肉に打ちます。
1回目から3週間たったら、2回目をします。

【ワクチンのときに気をつけること】

- ちゅうしゃの「痛み」で具合が悪くなる人がいます。
- ゆっくり「いきをして」、気持ちがおちついてから打ちましょう。
- ちゅうしゃの後は、15～30分はしずかに休んでください。
- **調子がおかしい、むねが痛い・くるしい、いきができない、ふらふらするときは、近くの大人にすぐおしえましょう。**

岩手医科大学附属病院　小児科　ワクチン係
岩手県医師会
岩手県